

森病院広報誌

しののめ

No.68

医療法人 聖仁会 森病院の理念

良質かつ適切で効率的な医療と介護を
提供し、社会に貢献すること



当院ホームページはこちらから



<http://www.sejinkai-mori.jp/sejinkai/mori/>

第68号の内容

- 当院の今後の方針について
- 看護部長より
- 当院紹介
- 理学療法実習生の受け入れについて
- MORIMORI健康レシピ
- 院内活動の様子

住所 函館市桔梗町557番地

TEL 0138-47-2222

当院の今後の方針について

毎年のように医療制度が変わるので、変化に追いつけないと悩んでいる病院が沢山あるようです。当院も例に漏れず先が読めない世の中で今後どのように展開していくかを日々考えています。

国は医療費削減のため介護保険制度を創設しましたが、逆に医療と福祉を合わせた費用は激増しました。少子高齢化社会で税収も増えず、今後は今まで以上に病院への風当たりが強くなりそうです。しかし、医療は世の中に絶対必要なものですので、無くなることはありません。

当院が定額制病棟を道南で最初に導入したときは、医師会でも批判がありました。しかし今では慢性期病院のほとんどが定額制をとっています。100床の老健施設の開設も道南で2番目でした。緩和ケア病棟も道南で最初に開設しました。

私たち聖仁会は元々医療と福祉の統合を目標に掲げており、もう少し高齢者に関わる仕事を続けたいと考えております。在宅ホスピスなど今温めている構想がいくつかありますがまだオープンにはできません。さらに今後は、一つの医療機関が単独で生き残るのは難しくなりますから、考え方の近い仲間を集めてスケールメリットを追求し、互いに弱い所を補い合って効率的な運営を図りたいと思っております。

病院長に必要な資質は高い倫理性だけでなく、世の中の流れを読み、組織全体を公平に見て、障害を取り除き、組織を維持・発展させる能力だと思えるようになりました。まだまだ未熟者ですがこれからも地域に必要とされる病院になれるように努力して参ります。

これからもどうぞよろしくお願い申し上げます。



「強いものではなく、変化に対応できるものが生き残る」

病院長 森 久恒



看護部長より



32年間お世話になった前職場を後にして、令和2年2月1日より、第二の看護師人生として森病院に就職させていただきました。

時のたつのも早いもので、就職時から数年はコロナという3文字に追われ、各師長をはじめ現場のスタッフの頑張りには助けられました。あの時の何とも言えない気持ちから、今の世の中を見ると大勢の人々が観光地を訪れ、数年行き来していない家族、友人とも警戒しつつも会える状況になったこと、病院の面会の様子も変化し、家族と患者様が会える日が来たことはとてもうれしい限りです。

此処で、少し、自己紹介をしたいと思います。

何故看護師になったの？ですが、母親の影響が一番でした。母はもともと樺太で日赤の第1期生で、外科病棟の看護師でありました。終戦時の樺太の引揚者で、道半ばにして看護師人生を歩むことができなかつた思いがあり、娘の私に夢を託し看護学校のパンフレットを持ってきたのも母でした。あれから40数年以上看護師人生を歩む事になるとは思いもよらない事でした。40数年たった今、医療界も大きな変化を迎えようとしています。

2024年度は医療・介護診療報酬改定の年です。又、2025年には団塊の世代が後期高齢者となり、全人口の17.85%に当たる2180万人が75才以上となります。医療費、介護費の増加や生産年齢人口の減少により、労働力の不足や、社会基盤の劣化の問題、さらに2030年には世代人口問題が加速し、労働需要が7073万人に対する労働供給は6429万人と、644万人もの人材不足に陥ると予想され、年金枯渇問題、世代人口問題がクローズアップされ、日本の国はどうなっていくのでしょうか？医療の現場でも人手不足をどう手を打っていけばいいのか先を見据え対策を講じていくことは避けられないと危機感を非常に感じているこの頃です。

森病院の基本方針である「私たち自身がそうして欲しいと思うような、優しく温もりのある介護と質の高い医療を目指します」を実践し続けるためにも看護部長として、

ゆっくり：おだやかに安心して、楽しく

じっくり：受容・理解・共感

しっかり：安全に、安楽に、専門性を持って実践していく看護の提供を看護部一丸となって取り組んでいきたいと思っています。最後に一言！

私は、看護管理者ですが、基本は一人の看護師です。2024年はもっと患者さんのそばにいけるよう努力します。

今後ともよろしく願いいたします。

看護部長 中村 幸子

当院紹介

当院は、医療療養病棟と緩和ケア病棟、そして併設の介護医療院をもつ慢性期病院です。高齢者の方々や末期ガンで苦しむ方々が安心して療養できるような医療と環境を提供するため、日々努力をしております。また、昨年4月に院内併設で開設しました介護医療院は、病院併設の利点を生かし、医療と介護サービスの提供に努めております。今年は内視鏡検査機器を更新し、地域の医療機関との連携のもと、より良質で安心できる医療と介護サービスを地域の皆様に提供できるように職員一丸となって取り組んでいきたいと思っておりますので、今後ともどうぞよろしくお願い致します。

事務長 山本 智宜



介護医療院 移りの工事の様子



理学療法実習生の受け入れについて

当院では養成校からの依頼があり、実習生を受け入れています。実習生を指導するには、厚生労働省が指定する臨床実習指導者講習会を受講する必要があります。

指導者側としては、通常の業務プラス実習指導になり、業務量が増えることとなりますが、実習生との関わりの中で再確認できることや新鮮な気持ちになれる場面もあります。なにより、自分自身も実習生として過ごした過去があり、良い経験をさせてもらいましたので、実習生には「理学療法士として働きたい」と思えるような経験をし、充実した期間になって欲しいと思い指導しています。



リハビリ 理学療法士室長 麓 光樹



今回のテーマ
夏バテについて



夏バテの各症状に効果的な栄養素

①全身の倦怠感や疲労感（体のダルさ・疲労感・日中の眠気）

ビタミンB群、主にビタミンB1は食事で摂取した糖質をエネルギーに変える働きがあり、疲労回復効果があります。

②食欲不振

ビタミンA、C、E、クエン酸は食事からのエネルギー代謝を助ける働きがあります。また、香辛料や香味野菜、酸味のある食品は胃を刺激して食欲を増進させる効果があります。

③胃腸の不調（胃腸の調子の悪さ）

消化酵素であるアミラーゼは、糖質の分解を促す働きがあり胃の調子を整えてくれます。

～オクラの冷製肉巻き～

材料（2名分）

- 豚ロース（しゃぶしゃぶ用）150g
塩こしょう 少々
片栗粉 少々
- オクラ 14本
塩（板ずり用） 小さじ1/2
- 熱湯（茹で用） 適量
水（肉を冷やす用）
- おろしポン酢だれ
大根 150g
ポン酢 大さじ3
和風だし 50ml
ラー油（お好みで） 少々

作り方

- ①オクラは板ずりをし、塩を流水で流して水気をよく拭き取り、ヘタの先端とガクを取ります。
- ②豚肉に軽く塩こしょうを振り、薄く片栗粉を振り、オクラを巻きます。
- ③沸騰した湯で②を2分茹でて冷水にとり、水気をしっかり切ります。
- ④大根をすりおろし、軽く水気を切り、ポン酢と和風だしと混ぜ合わせます。
- ⑤お皿に③を盛り付けて、④をかけ、お好みでラー油をかけて完成です。



当院では季節ごとに
行事食を
出しています

当院の行事食



院内活動の様子

新年会



お散歩の様子



敬老会



春のお花見



お散歩の様子



ひな祭り

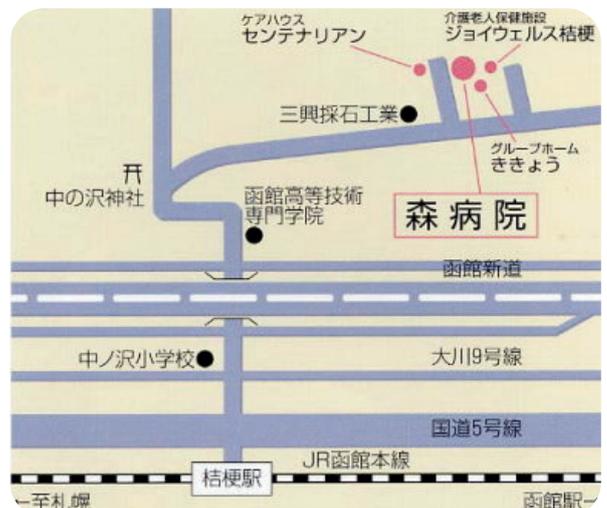


「基本方針」

私たちは、私たち自身がそうして欲しいと思うような、優しく温もりのある介護と質の高い医療を目指します。
 私たちは、患者様の健康と生命を守ることを第一に考え、患者様のお役に立てるよう努力します。
 私たちは、命ある限りQOL(生活の質)の向上を追究するべきと考え、リハビリテーションを重視します。
 私たちは、行政や地域の医療福祉施設との連携を密にし、患者様の状況に応じたサービスの提供を目指します。
 私たちは、経営の健全化に努め、地域に望まれる医療機関として活動し続けることを目指します。
 私たちは、一人一人が社会の人的資源であることを理解し、自らの能力向上のため自己研鑽に努めます。
 私たちは、患者様の権利を尊重します。

外来担当医表

	内科・循環器科・消化器科	
	午前	午後
月~金	9:00~12:00	月~水・金 13:00~17:00
土	9:00~12:00	
月	森 医師	田中 医師
火	小野寺 医師	田中 医師
水	田中 医師	森 医師
木	小野寺・田中 医師	休診
金	森 医師	小野寺 医師
土	森・小野寺・田中 医師	休診



大幅リニューアルした「しのめ」第68号はいかがだったでしょうか？
 協力頂いた皆様に感謝致します 制作編集担当者：石井 敦（薬剤師）